

奈良県の地震

【奈良県の地震活動図】

震央分布図と断面図

【奈良県地震概況】

【奈良県で震度 1 以上を観測した地震の一覧】

【奈良県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図】

【地震一口メモ】

「ゆっくりすべり」について（その 2）

2024 年に奈良県で震度 1 以上を観測した地震について

「奈良県の地震」は、奈良地方気象台における地震調査の一環として県内の地震活動状況を的確に把握し、きめ細かい防災対策に資するため 1989 年 1 月より月 1 回発行しています。「奈良県の地震」は、上記の項目で構成し、適宜地震解説資料や用語解説等を掲載します。

※本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

※震度データは、気象庁の震度計の観測データに併せて地方公共団体、及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものを掲載しています。

※この資料の震源要素及び震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。

奈良地方気象台

2024 年 12 月

本誌の過去分は奈良地方気象台ホームページでご覧いただけます。

URL : <https://www.data.jma.go.jp/nara/jisin/jisin.html>

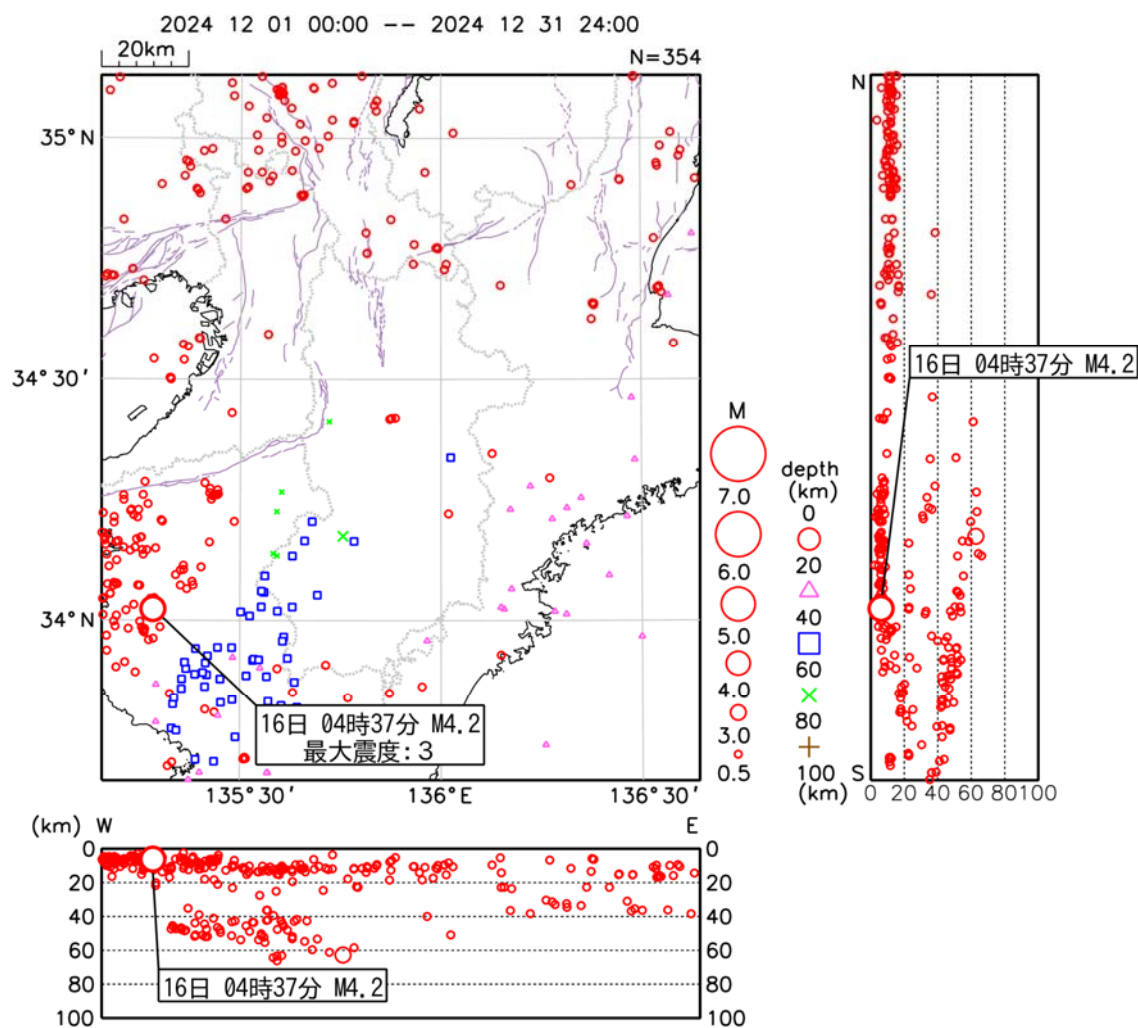


【奈良県の地震活動図】

震央分布図と断面図

震央分布図（左上）は、地震が発生した場所を地図上に表し、記号の大きさと地震の規模（マグニチュード、Mとも表記）と記号の種類で震源の深さを表しています。また、紫色の線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯を表しています。南北方向の断面図（右上）と、東西方向の断面図（左下）で地震の垂直分布を表し、これらにより地震の発生状況と規模が把握しやすくなります。

図中の吹き出しは、奈良県内で震度1以上を観測した地震を示しており、地震の発生日時や規模等を記載しています。なお、最大震度は奈良県内とは限りません。



【奈良県地震概況】

16日04時37分 和歌山県北部の地震（最大震度3、深さ6km、M4.2）により、奈良県内では大和高田市、桜井市、五條市、御所市、三宅町、田原本町、御杖村、高取町、明日香村、王寺町、広陵町、吉野町、天川村、野迫川村、十津川村、下北山村、上北山村、川上村、葛城市、宇陀市で震度1を観測しました。

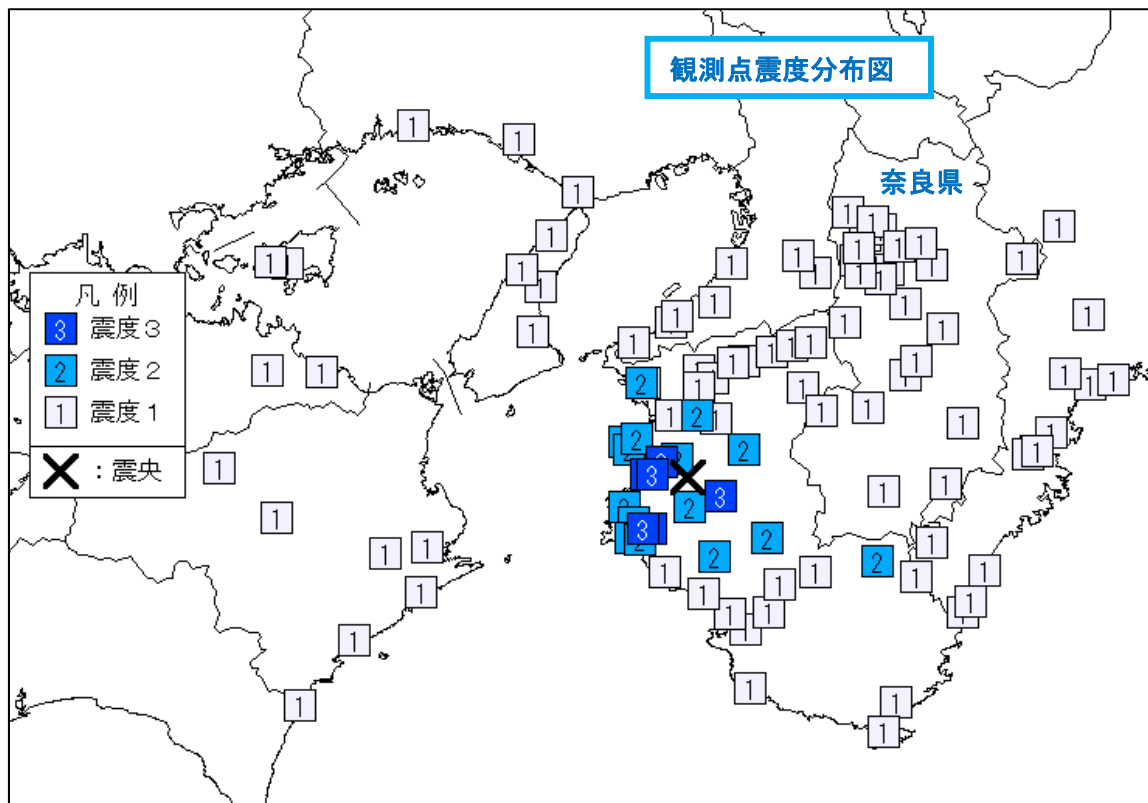
【奈良県で震度1以上を観測した地震の一覧】

震源時(年月日時分)	震央地名	北緯	東経	深さ(km)	M
各地の震度（奈良県内のみ記載）					
2024年12月16日04時37分	和歌山県北部	34° 01.4' N	135° 17.0' E	6km	M4.2
震度 1：大和高田市大中＊、桜井市初瀬、桜井市栗殿＊、五條市大塔町辻堂＊、五條市岡口＊、御所市役所＊、三宅町伴堂＊、田原本町役場＊、御杖村菅野＊、高取町観覚寺＊、明日香村橘＊、王寺町王寺＊、広陵町南郷＊、吉野町上市＊、天川村洞川、天川村沢谷＊、野迫川村北股＊、十津川村小原＊、下北山村寺垣内＊、上北山村河合＊、奈良川上村迫＊、葛城市柿本＊、宇陀市大宇陀迫間＊					

＊印は地方公共団体等の震度観測点です

【奈良県で震度1以上を観測した地震の震度分布】

2024年12月16日04時37分 和歌山県北部 34° 01.4' N 135° 17.0' E 6km M4.2



【地震一口メモ】

～「ゆっくりすべり」について（その2）～

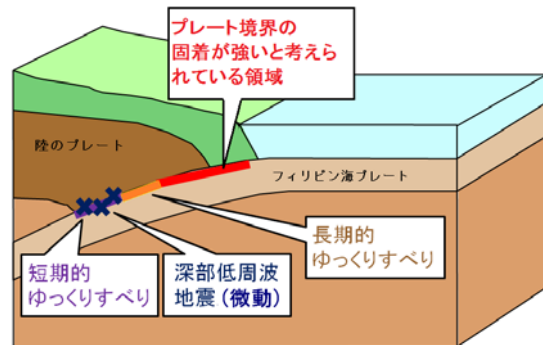
前号（2024 年 11 月）の一口メモで南海トラフ地震臨時情報の発表条件の一つである「ゆっくりすべり」を説明しましたが、実は、ゆっくりすべりは「短期的ゆっくりすべり」と「長期的ゆっくりすべり」の2種類があります。

短期的ゆっくりすべりは、プレート境界の固着が強いと考えられている領域より深い場所（深さ 30～40km）が、数日～1 週間程度かけてゆっくりとすべる現象で、数ヶ月から1 年程度の間隔で繰り返し発生しています。この現象が従来から観測されているものとは異なる場所で観測された場合や、同じような場所であっても変化の速さや規模が大きい等、従来から観測されているものと異なるものが観測された場合には南海トラフ地震臨時情報の発表条件になります。また、短期的ゆっくりすべりの発生とほぼ同じ時期に、そのすべり域を震源とする深部低周波地震（微動）と呼ばれる、人が揺れを感じない地震が観測されることがあり短期的ゆっくりすべりに密接に関連する現象と考えられています。

一方、長期的ゆっくりすべりは、短期的ゆっくりすべりよりも浅い場所（深さ 20～30km）が数ヶ月から数年間かけて継続的にゆっくりとすべる現象で、数年から十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられています。この現象は、変化速度が小さく、短期的にプレート境界の固着状態が変化するようなものではないことから南海トラフ地震臨時情報の発表条件の対象ではありません。

これらの現象は、プレート境界の固着状況の変化を示す現象と考えられることから、気象庁は、関係機関の協力も得ながら注意深く監視しています。

なお、気象庁は、南海トラフ地震臨時情報の発表条件に該当する現象が発生していない時も平常時のゆっくりすべり等の状況を把握するために原則毎月1 回、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会（定例会合）を開催しています。その評価結果は、南海トラフ地震関連解説情報で発表するとともに「南海トラフ地震関連解説情報について－最近の南海トラフ周辺の地殻活動－」として報道発表しています。



気象庁
Japan Meteorological Agency

報道発表
令和6年12月6日
地震火山部

いのちとくらしをまもる
防災減災 150

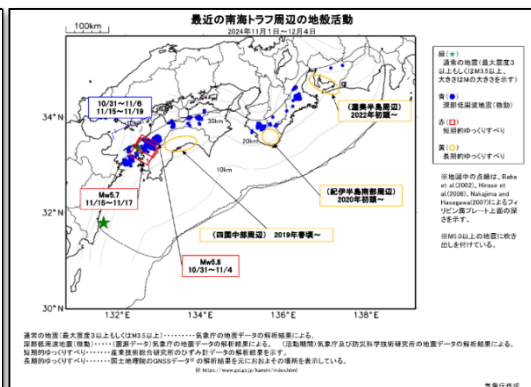
南海トラフ地震関連解説情報について

－最近の南海トラフ周辺の地殻活動－

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時^(注1)と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

(注1) 南海トラフ沿いの大規模地震 (M8 から M9 クラス) は、「平常時」においても今後30 年以内に発生する確率が7.0 から8.0 %であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から約50 年が経過していることから切迫性の高い状態です。

1. 地震の観測状況
(顕著な地震活動に関する現象)
南海トラフ周辺では、特に目立った地震活動はありませんでした。
(ゆっくりすべりに関係する現象)
プレート境界付近を震源とする深部低周波地震 (微動) のうち、主なものは以下のとおりです。
(1) 西国西部: 10 月31 日から11 月6 日
(2) 西国西部: 11 月15 日から11 月19 日



2024 年 12 月 6 日 気象庁報道発表 南海トラフ地震関連解説情報について（一部抜粋）

～2024 年に奈良県で震度 1 以上を観測した地震について～

2024 年に奈良県内の震度観測点で震度 1 以上を観測した地震は 21 回（前年 11 回）でした（表 1、図）。このうち、県内で震度 4 を観測した地震は 1 回、震度 2 を観測した地震は 5 回、震度 1 を観測した地震は 15 回でした。また、1 月 1 日 16 時 10 分の石川県能登地方の地震と 6 月 3 日 06 時 31 分の石川県能登地方の地震では、奈良県へも緊急地震速報（警報）が発表されました。

なお、奈良県の震度観測点毎の震度別回数は表 2 のとおりです。

表 1 2024 年に奈良県の震度観測点で震度 1 以上を観測した地震

No.	地震の発生日時		震央地名	深さ km	地震の規模 マグニチュード	最大震度	県内の震度 （最大）
1 注)	2024/01/01	16:10	石川県能登地方	16	7.6	7	4
		16:10	石川県能登地方	10	5.9		
		16:10	能登半島沖	10	---		
2	2024/01/01	16:18	石川県能登地方	11	6.1	5 強	1
3	2024/01/01	16:56	石川県能登地方	14	5.8	5 強	1
4	2024/01/06	05:26	石川県能登地方	12	5.4	5 強	1
5	2024/01/23	08:45	奈良県	64	4.0	2	2
6	2024/01/28	23:48	奈良県	60	3.6	2	1
7	2024/02/14	15:29	京都府南部	12	4.4	4	2
8	2024/03/23	08:31	岐阜県美濃中西部	14	4.6	4	1
9	2024/04/17	23:14	豊後水道	39	6.6	6 弱	2
10	2024/05/01	18:16	三重県南部	36	3.5	2	1
11	2024/05/03	09:10	和歌山県北部	46	3.8	2	1
12 注)	2024/06/03	06:31	石川県能登地方	14	6.0	5 強	1
		06:33	石川県能登地方	15	3.4		
13	2024/06/10	09:52	三重県中部	30	2.9	1	1
14	2024/06/20	04:24	奈良県	59	3.8	2	2
15	2024/06/20	22:23	三河湾	35	4.4	3	1
16	2024/08/08	16:42	日向灘	31	7.1	6 弱	1
17	2024/09/15	22:18	愛知県西部	41	3.3	1	1
18 注)	2024/10/23	07:08	和歌山県北部	5	4.0	3	1
		07:08	和歌山県北部	4	3.2		
19	2024/11/16	08:29	大阪府北部	11	3.4	2	1
20 注)	2024/11/26	22:47	石川県西方沖	7	6.6	5 弱	2
		22:48	石川県西方沖	3	5.0		
21	2024/12/16	04:37	和歌山県北部	6	4.2	3	1

注) 複数の地震がほぼ同時刻に発生し、震度の分離ができないため震源を複数記載

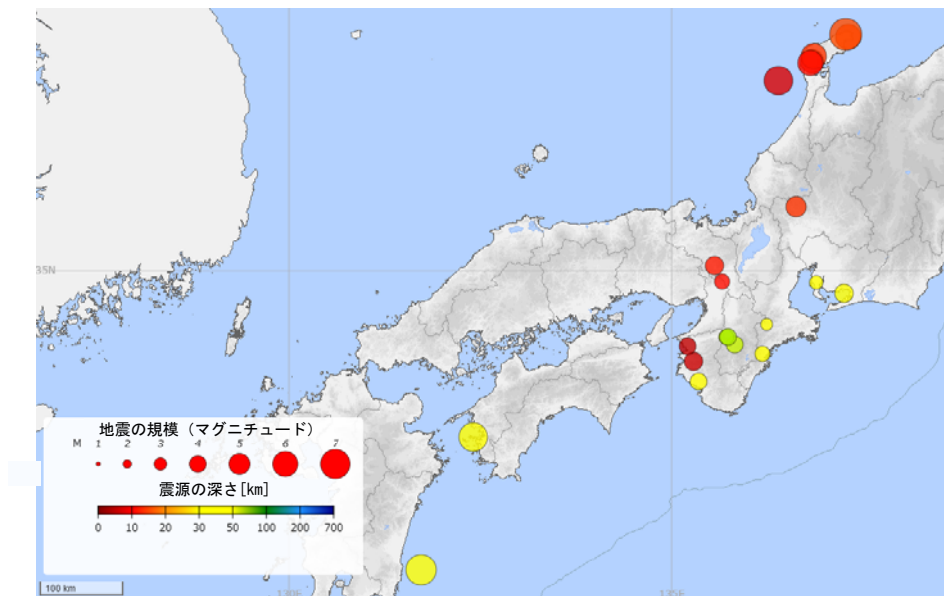


図 2024 年に奈良県の震度観測点で震度 1 以上を観測した地震の震央分布図
(気象庁 震度データベース検索より)

表 2 震度観測点毎の震度別回数表

観測点名称	震度 1	震度 2	震度 3	震度 4	合計
奈良市西紀寺町	4	1	1	0	6
奈良市月ヶ瀬尾山 *	4	2	0	0	6
奈良市二条大路南 *	6	2	1	0	9
奈良市都祁白石町 *	2	2	0	0	4
大和高田市野口 *	5	0	1	0	6
大和高田市大中 *	5	1	1	0	7
大和郡山市北郡山町 *	7	2	0	1	10
天理市川原城町 *	6	2	1	0	9
橿原市八木町 *	2	1	1	0	4
桜井市初瀬	7	2	0	0	9
桜井市粟殿 *	6	1	1	0	8
五條市大塔町辻堂 *	2	0	0	0	2
五條市西吉野町 *	1	0	0	0	1
五條市岡口 *	3	0	1	0	4
御所市役所 *	7	1	1	0	9
生駒市東新町 *	4	2	0	0	6
香芝市本町 *	4	2	1	0	7
山添村大西 *	5	3	0	0	8
平群町鳴川	1	1	0	0	2
平群町吉新 *	4	1	0	0	5
三郷町勢野西 *	5	1	0	0	6
斑鳩町法隆寺西 *	6	1	1	0	8
安堵町東安堵 *	5	0	1	0	6
奈良川西町結崎 *	7	3	0	1	11
三宅町伴堂 *	7	2	1	0	10
田原本町役場 *	9	1	1	0	11

観測点名称	震度 1	震度 2	震度 3	震度 4	合計
曽爾村今井 *	1	2	0	0	3
御杖村菅野 *	5	1	0	0	6
高取町観覚寺 *	7	2	0	0	9
明日香村橘 *	7	1	0	0	8
上牧町上牧 *	6	0	1	0	7
王寺町王寺 *	4	1	0	0	5
広陵町南郷 *	8	4	1	0	13
河合町池部 *	5	0	1	0	6
吉野町上市 *	7	1	0	0	8
大淀町桧垣本	1	1	0	0	2
下市町下市 *	1	0	0	0	1
黒滝村寺戸 *	4	0	0	0	4
天川村洞川	5	1	0	0	6
天川村沢谷 *	4	0	0	0	4
野迫川村北股 *	3	0	0	0	3
十津川村小原 *	5	0	0	0	5
下北山村寺垣内 *	2	1	0	0	3
上北山村河合 *	2	0	0	0	2
奈良川上村迫 *	3	0	0	0	3
東吉野村小川 *	1	0	0	0	1
葛城市柿本 *	5	2	1	0	8
宇陀市菟田野松井 *	6	1	0	0	7
宇陀市榛原下井足 *	5	1	0	0	6
宇陀市室生大野 *	3	0	1	0	4
宇陀市大宇陀迫間 *	7	3	0	0	10

* 印は地方公共団体等の震度観測点です